

第7章 水道ビジョンのレビュー

7.1 水道ビジョンのレビュー

各施策を持続的かつ効果的に推進するため、3年～5年のサイクルで「計画の策定（Plan）」、「事業の推進（Do）」、「目標達成状況の確認（Check）」、「改善策の検討（Action）」のPDCAサイクルの体制を導入します。

進捗状況や目標達成状況を水道事業ガイドラインの業務指標（PI）※などを用いて定量的に評価・検討するほか、水道利用者との双方向のコミュニケーションを図りつつ、多様化・高度化するお客様ニーズを施策に反映させていきます。

定期的なレビューの実施により、未達成目標への対応や新たなニーズを把握することで、より実効性の高い施策にレベルアップするとともに、計画期間中における需要動向や社会情勢の変化、経営状況などの様々な要素を勘案しながら、より効率的、効果的な事業の推進を目指します。

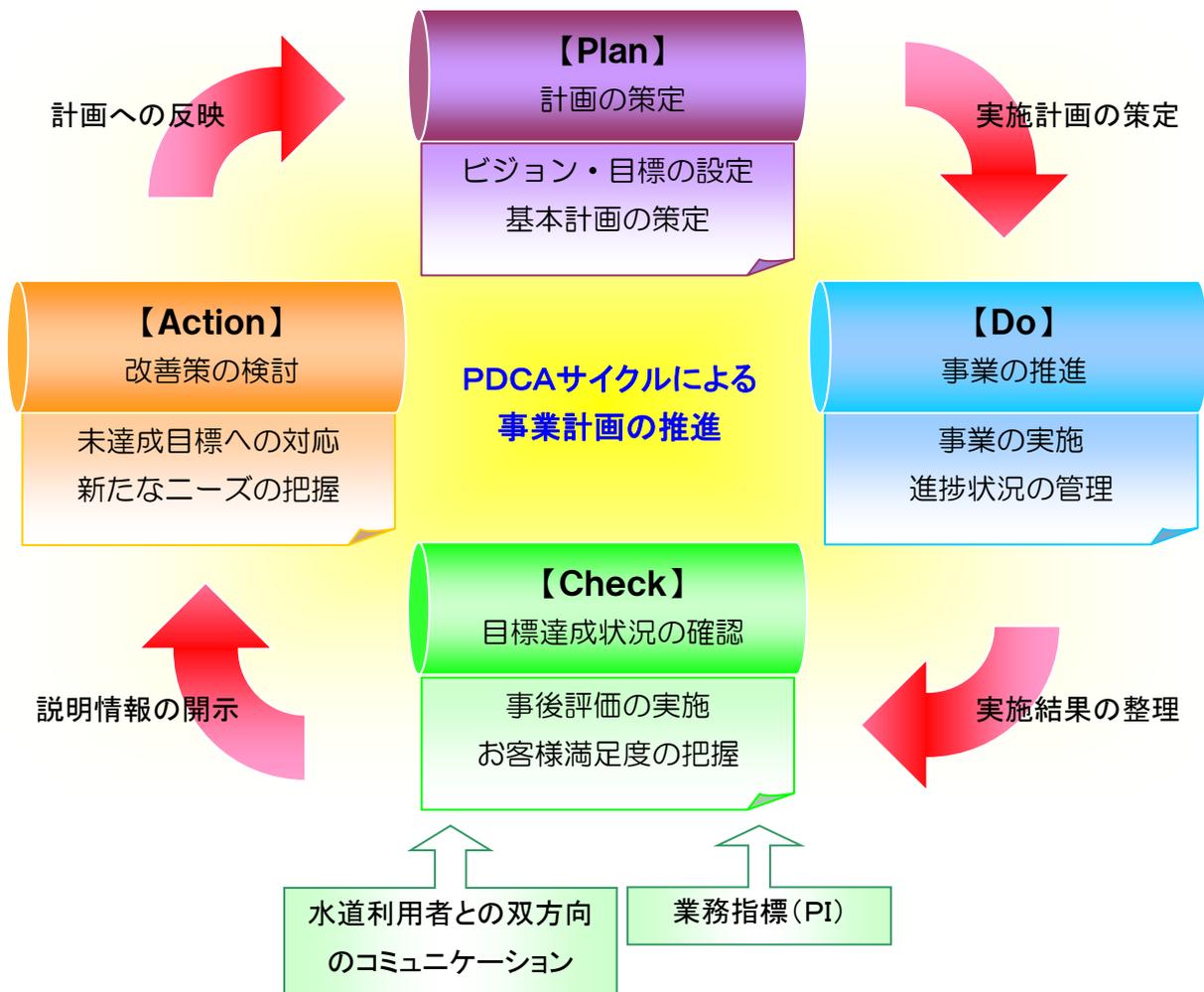


図 7.1 水道ビジョンのレビュー（PDCA サイクル）